

「第1回国際次世代農業 EXPO」出展のお知らせ

株式会社DTS(本社:東京都港区、代表取締役社長:西田公一)は、雌牛の発情や疾病の兆候を早期に知らせるクラウドサービス「Dr.Cowbell® (ドクターカウベル)」を、10月15日(水)から17日(金)に幕張メッセで開催される「第1回国際次世代農業 EXPO」に出展いたします。

<出展するサービスについて>

Dr.Cowbell®は、これまで畜産農家様が目利きで判別していた雌牛の発情や疾病の兆候を、首に装着した行動量センサー(ヘルスチェッカー)の行動データから検知し、その兆候をメール等で畜産農家様へお知らせするクラウド型サービスです。センサーの行動データをビッグデータとしてクラウド上で管理することにより、畜産農家様がメールや専用ホームページで牛の行動状態や発病・疾病の兆候を素早く把握できるようになります。特に、発情の兆候を把握することで、畜産農家様が理想とする雌牛の1年1産の実現にお役立ていただけます。

【製品紹介 HP】 <https://www.drcowbell.com>

※Dr.Cowbell®は、株式会社マイメディアの登録商標または商標です。

<背 景>

近年、海外農作物価格上昇や円安進行に伴う飼料費の高騰、ならびに肥育用子牛価格の高騰により、畜産農家様のさらなる経営効率化が課題となっています。こうした背景の中、DTSは畜産農家様(酪農または繁殖経営)の経営効率化にお役立ていただくため「クラウド版牛ヘルスチェッカー Dr.Cowbell®」を開発、平成26年5月12日より販売を開始しております。この度、広く畜産農家の皆様にこのサービスをお知らせするために第1回国際次世代農業 EXPOに出展をする運びとなりました。

<イベント概要>

来場された畜産農家様に Dr.Cowbell®に触れていただき、その機能等をご紹介します。

名 称: 第1回国際次世代農業 EXPO

開催日: 2014年10月15日(水)~17日(金) 10:00~18:00 (17日(金)のみ 17:00 まで)

場 所: 幕張メッセ IT 農業ゾーン NO.29-33

<株式会社DTSについて>

DTSは、総合力を備えたシステムインテグレータとして、金融業、産業・公共、通信向けサービスを柱に、コンサルティングからシステム設計・開発、基盤構築・運用までをワンストップで提供します。

本社所在地: 〒105-0004 東京都港区新橋 6-19-13 <http://www.dts.co.jp/>

<本プレスリリースに関する問い合わせ先>

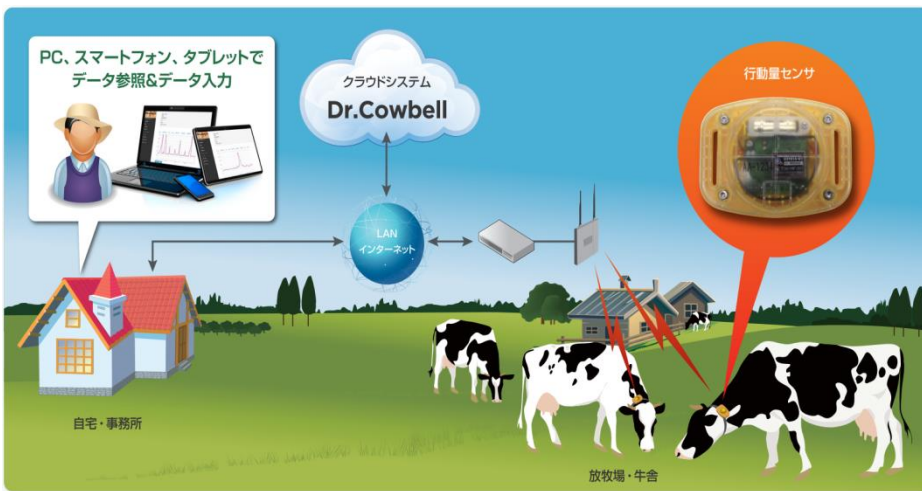
iCT営業部 担当: 福元・伊藤 TEL: 03-6403-8080 E-mail: cowbell@dts.co.jp

<報道機関からの問い合わせ>

経営企画部 広報 SR 担当: 熊田 TEL: 03-3437-5945 E-mail: press@dts.co.jp

【参考資料】

＜Dr.Cowbell®の利用イメージ、機能の特長、参考価格＞



- Dr.Cowbell®の行動量センサーは牛の首に取り付けます。取り付け時の怪我等の危険性も低く、付け替えや電池の交換も簡単です。

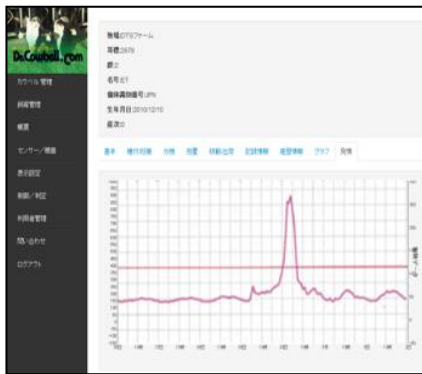


図 A:発情の兆候を示すグラフ

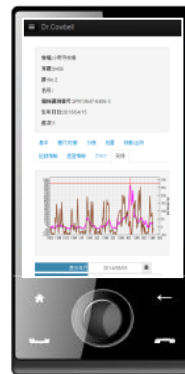
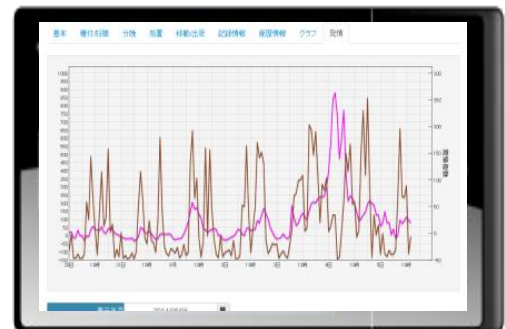


図 B:スマートフォン・タブレットでの表示イメージ



- Dr.Cowbell®の行動量センサーで牛の行動量データを収集し、独自の判定ロジックにて、発情兆候を判定します。行動量をタイムリーに収集し、発情判定を1時間ごとに行い、畜産農家様に通知することで発情期を逃しません。これにより1年1産を目指します(図 A)。
- クラウドを活用しているため、いつでもどこでも、パソコンでもスマートフォン・タブレットでも Dr.Cowbell®にアクセスする事が出来ます(図 B)。お客様の作業場となる牛舎でも最新の兆候確認や、記録が可能です。また登録された牛の生体情報などは、獣医等の関係者との情報共有も可能です。
- お客様のご要望により、DTS が発情判定に必要な各種情報の入力を代行します。PC に不慣れな方でも、DTS にてデータ入力を代行するため、簡単に Dr.Cowbell®を活用する事が可能です。

＜販売価格＞ 例:行動量センサー30 個契約の場合

初期費用 :150 万円前後(税別)

月額ランニング費用(クラウド利用料等を含む):2.4 万円~3.6 万円(税別)

※初期費用には、ハードウェア導入費用、標準的な設置・工事費用が含まれます。別途通信費などが必要になります。

※ランニング費用は契約プランにより異なります。

以上